

科目コード	R5039	科目名	精神医学総論				
履修区分	必修	開講期	2年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	秋田 博孝						
授業の概要	精神医学とは何かを理解し、様々な精神疾患の特徴や治療法について理解する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						-
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						-
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
到達目標	精神機能とその異常、精神発達、精神医学的診察と診断、精神治療学について理解する。 統合失調症、気分障害、ストレス関連疾患、認知症性疾患など各種精神疾患の概念、病因、症状、治療について理解する。						
履修上の注意事項	私語、携帯電話の使用を禁止する。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	精神医学とは				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	2	精神障害の成因と分類				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	3	精神機能の障害と精神症状(1)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	4	精神機能の障害と精神症状(2)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	5	精神機能の障害と精神症状(3)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	6	精神障害の診断と評価				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	7	脳器質性精神障害(1)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	8	脳器質性精神障害(2)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	9	症状性精神障害				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	10	精神作用物質による精神及び行動の障害(1)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	11	精神作用物質による精神及び行動の障害(2)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	12	てんかん				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	13	統合失調症(1)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
	14	統合失調症(2)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分	
15	統合失調症(3)				事前学修 教科書の精読45分 事後学修 授業での重要事項の再確認及び小テスト45分		
成績評価方法	期末試験 100% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者(出版社)					ISBNコード	
	標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 精神医学(第4版 増補版) 編集:上野 武治(医学書院)					9784260044769	
参考書							
教員からのメッセージ	授業を真面目に聴講することが最も効率的勉強法です。授業中重要点を指摘しますので重点的に記憶しておきましょう。						
教員との連絡方法	質問があれば用紙に書いて渡してください。次回の授業で回答します。						
実務経験のある教員	医師としての臨床経験をもとに病態の解説等について講義を行う。						